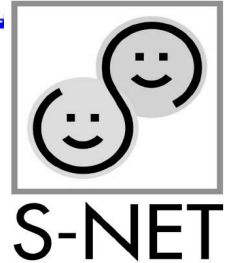


KSK湘南ふくしネットワーク オンブズマン (新聞) SNET広報30号



編集責任者：NPO 法人湘南ふくしネットワークオンブズマン 藤本 直也
事務所：〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎元町5-22 永井ビル3階
電話・FAX：0467-85-6660 直通電話：090-4937-4904 定価 30円
ホームページ：http://www.npo-snet.com eメール：info@npo-snet.com



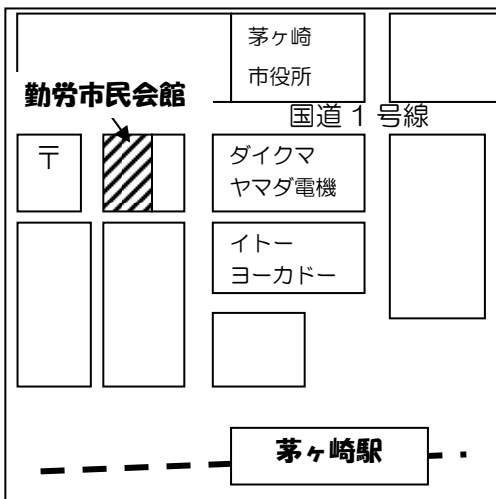
2012年度 権利をまもる講演会 それってギャクタイやんか!

～TVでおなじみの玉木幸則氏が語る! 障がいのある人への虐待防止トーク～

今年10月1日より、「障害者虐待防止法」が施行されました。しかし、ひと口に「虐待」と言っても、はたしてそれはどんなことを指すのでしょうか。殴る蹴る?怒鳴りつける?いじわるをして困らせる?もちろんそれも虐待ですが、障がいのある人にとっての権利侵害は、それだけにとどまりません。日常的な暮らしの中での虐待は「これはこの人のためなんだから」「少しは我慢もしてくれない」と言った、ごくささいな思いから生まれることがあります。障がいのある人に接するとき、ついそんな考えが頭をよぎったことはありませんか? NHK「きらっといきる」や「バリバラ」で人気沸騰の玉木幸則さんが、その鋭い当事者目線で、「障がい者虐待」をズバッと斬ります。めったにない貴重な機会をお見のがしなく!多くの皆さまのご来場をお待ちしています。



日時 2013年1月12日(土)



13:30～ 主催者挨拶
13:45～14:45 **基調講演:玉木幸則氏**
(西宮市地域自立支援協議会 会長、社会福祉士)
15:00～16:30 **シンポジウム:玉木氏&当事者**
コーディネーター:高山直樹氏
(東洋大学教授、湘南ふくしネットワークオンブズマン理事)
会場 : 茅ヶ崎市勤労市民会館 6F A 研修室
(茅ヶ崎市新栄町 13 - 32)
参加費 : 500円
問合せ : 0467-85-6660 (月・水・金)



10月1日スタート

しょうがいしゃぎゃくたいぼうしほう 障害者虐待防止法

しょうがいしゃぎゃくたい ぼうし ようごしゃ たいするしえんとう かんするほうりつ
(障害者虐待の防止、養護者に対する支援等に関する法律)

しょうがいしゃぎゃくたいぼうしほう しょうがい ひと かぞく りよう ふくし ていきょうしや
障害者虐待防止法は、障害のある人が、家族や、利用している福祉サービスの提供者や、
はたら しょうば ひと ぎゃくたい う ぎゃくたい きんし まも ほうりつ
働いている職場の人から虐待を受けないように、虐待を禁止し、守るための法律です。

ぎゃくたい した か しゅるい
虐待には、下に書いた5つの種類があります。

- ① 身体的虐待：ぶたれたり、叩かれたり、痛い思いをさせられること、閉じ込められたり動けな
いようにされたりすること
- ② 心理的虐待：どなられたり、嫌なことを言われたり、怖い思いをさせられたり、心が苦しく
なるような思いをさせられること
- ③ 性的虐待：いやらしいこと、わいせつな行為をされたり、させられたりすること
- ④ 経済的虐待：お金を勝手に使われてしまったり、とられてしまうこと、働いても賃金をちや
んと払ってもらえないこと
- ⑤ 放棄・放任(ネグレクト)：食事や身の回りお世話をしてもらえないで放っておかれること、他
の家族が虐待していることを知っているのにそのままにされてしまうこと

あなたが、「これは虐待だ!」と思ったら、黙っていないで、周りの人に相談したり、市町村に
ある障害者虐待防止センターに相談しましょう。

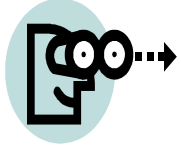
しょうがいしゃぎゃくたいぼうし 障害者虐待防止センター(各市町村障害福祉課)

ふじさわし じんわ やかんきゅうじつ
藤沢市 : 電話0466-50-3528 (夜間休日:25-1114) Fax 0466-25-7822

ちがさきし せんわ やかんきゅうじつ
茅ヶ崎市 : 電話0467-82-1111 (夜間休日:82-1111) Fax 0467-82-5157

さむかわまち せんわ やかんきゅうじつ
寒川町 : 電話0467-74-1111 (夜間休日:74-1111) Fax 0467-74-5613

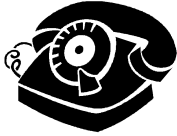




あれ！ ぎゃくたい 虐待かも？



おも と思ったら、しょうがいしゃぎゃくたいぼうし れんらく にご連絡ください。



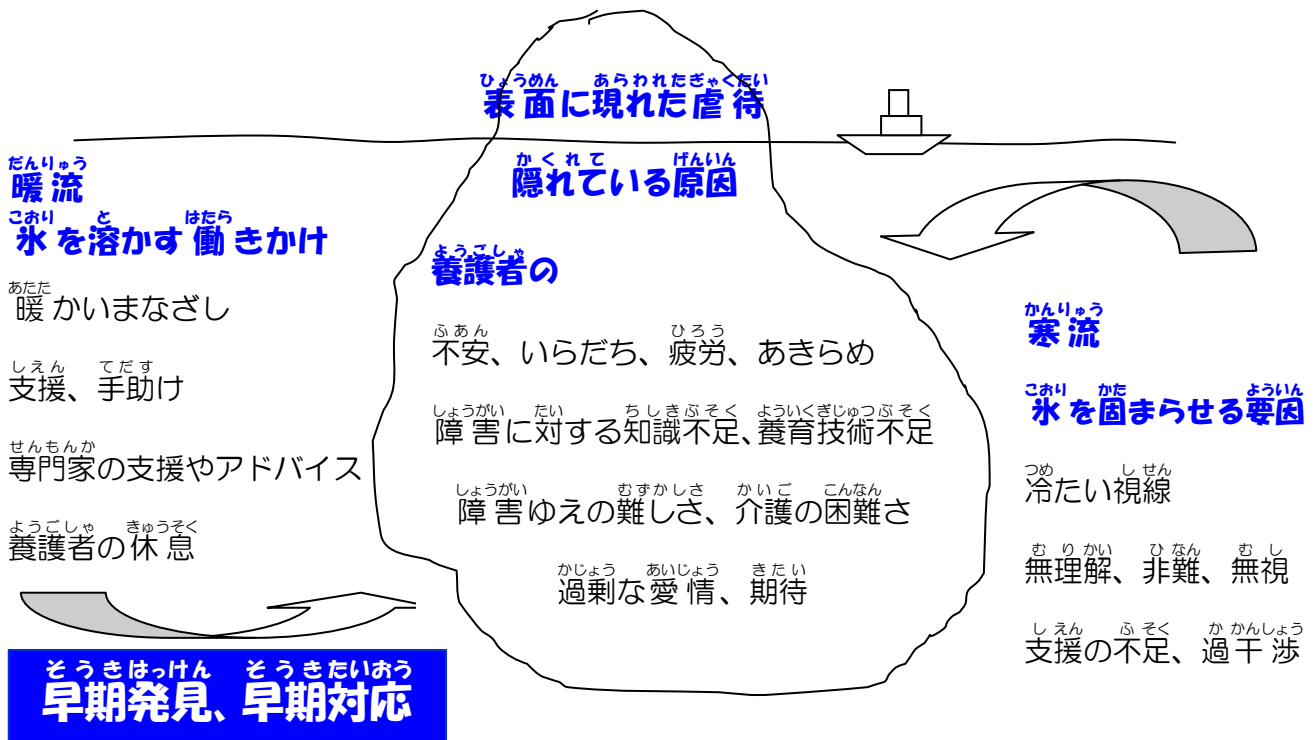
し 知らせた人に迷惑がかからないように、だれ し 誰が知らせてきたのか
わ 分からないようにして、ぎゃくたい しら 虐待かどうか調べてくれます。

そして、ぎゃくたい 虐待を受けているひとを助けます。

もしかしたら、しょうがい ひと せわ ひと こま 障害のある人を世話している人が、困ってしまっていたり、せわ にくたびれ果
ててしまって、それでどな 怒鳴ってしまったり、なぐ 殴ってしまったりしているのかもしれない。
そんなとき には、せわ ひと そうだん の 支援をして、しえん 負担を減らし、れいせい 冷静になれ
る時間や、ゆっくり ころお なく やす 休むことができる時間が持てるよう、せわ ひと ささ 世話をしている人を支え
る仕組みを作るのもしょうがいしゃぎゃくたいぼうし しこと 障害者虐待防止センターの仕事です。

ぎゃくたい 虐待の氷山モデル

かいめんじょう あらわ ぎゃくたい かいめんか かく ぎゃくたい げんいん はたら き
(海面上に現れた虐待は、海面下に隠れている虐待の原因に働き
かけ、と 溶かさなれば、ひょうめん あらわ ぎゃくたい け 表面に現れた虐待を消すことはできません。)



しょうがい ひと と その 家族 に、かそく ない しえん を おくることが、ぎゃくたいぼうし 虐待防止につながります。



特別養護老人ホームゆりり開設に伴うオンブズマンの導入について

社会福祉法人翔の会の特別養護老人ホームゆりりは、2012年7月にオープンしました。定員は110名(ショートステイ10名を含む)で、全室個室、10個室を1ユニットとするユニットケアを導入しています。ユニットごとに玄関、システムキッチン、リビング、談話室、浴室などがあり、各ユニットの職員は原則固定配置され10数人の大家族のような暮らしの場です。

<事前の職員研修>

開設前の職員研修では、高山直樹さんによる権利擁護研修の他、施設長による特別養護老人ホームにおけるオンブズマン導入の必要性についても講話を行いました。



<家族説明会での紹介>

6月17、18日に開催された「入居予定者家族説明会」では、入居予定者や身元引受人のご家族に対して、担当オンブズマンによる自己紹介の機会を持ちました。



<初めてのオンブズマン訪問>

入居者が80人に近づいた8月30日、初めてのオンブズマンの訪問がありました。初回なので4人のオンブズマン全員がオンブズマン協力員の生活相談員に案内されながら全ユニットを訪れ挨拶や相談が行われました。相談終了後には、施設の生活相談員や課長、施設長との話し合いの機会を持ち、感想や意見の交換を行いました。

総合支援施設ちがさきA・UNにて7月開所を前にした合同研修(6月8日)オンブズマン(Sネット)の高山直樹(東洋大学教授)さんを講師に権利擁護研修の演習風景

<これからの展望>

オンブズマンは毎月1回訪問します。訪問相談後には毎回、オンブズマンが一般市民として「あれっ?」と思ったことや不快に感じたこと、快く思ったことなど、忌憚なく施設の管理者に伝えてもらいます。これが大変重要だと思っています。



入居施設は、構造的に閉鎖性と自己完結性を持ち、権利侵害の危険性を内包していると言われます。職員だけがどんなに努力しても、入居者のひとり一人の権利擁護には限界があると自覚しています。だからこそ、Sネットオンブズマンの立ち位置である「徹底して利用者本人の側に立つ」存在に意味があります。オンブズマンと施設の緊張感のある信頼関係、協働型オンブズマンの実践を深めていけたらと願っています。
特別養護老人ホームゆりり 施設長 高橋健一

湘南ふくしネットワークオンブズマン



ご相談のある方は、どうぞお声掛け下さい。

平成24年10月25日(木)10:00~来所します。

オンブズマン事務局

〒253-0043 茅ヶ崎市元町5-22 永井ビル3階
電話 0467-85-6660
直通電話 090-4937-4904
ホームページ <http://www.npo-snet.com>
eメール info@npo-snet.com

オンブズマンの案内ポスター

賛助会員入会のお願い

私たちは、一マライ一ション社会の実現を目指し、権利擁護活動を行っています。助会員としてご入会いただき、たちの活動をご支援くださいますようお願い申し上げます。

助会員会費 ・個人 年 ー□ 1000円 (ー□ 上)
・法人 年 ー□ 5000円 (ー□ 上)
ご入会の法: 書により下 □ へ会費をお 込みください
□ 号: 00210 5
□ 名 人: 法人 ネットオンブズマン

